

令和7年度 第38回 三ヶ日東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年 2月18日（水）13時30分～15時00分
- 2 開催場所 三ヶ日東小学校 大会議室
- 3 出席委員 石原 正仁、大野 恵美子、楠 道寛、大井 宏文、若松 一也
染葉 直美、鈴木 康二
- 4 欠席委員 和田 勝美、長坂 恭輔、小寺 亜貴子
- 5 学 校 中村 圭介（校長）、平田 香織（教頭）、高畠 博（教務主任）
石原 暉（生徒指導）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 山田 雅美

8 議長の選出

司会（若松委員）から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回会議終了後決定した通り、大井委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

9 前回会議録の確認

司会の指示により、教頭から、別紙資料に基づき前回会議録について説明があった。

10 協議事項

- (1) 令和7年度学校評価の成果と課題から
 - ・学校評価の結果、成果と課題
 - ・学校いじめ防止基本方針に基づく取組状況と達成状況
- (2) 令和8年度学校運営基本方針
- (3) 令和7年度学校運営協議会自己評価
- (4) 令和8年度学校運営協議会の目的及び年間計画、組織
- (5) 令和7年度夢育やらまいか事業
- (6) その他
 - ・学校運営協議会委員研修会の案内
 - ・はまクルについて

11 会議記録

司会から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 令和7年度学校評価の成果と課題から
 - ・学校評価の結果、成果と課題
 - ・学校いじめ防止基本方針に基づく取組状況と達成状況

議長の指示により、別紙資料に基づき教務から令和7年度学校評価について、生徒指導より学校いじめ防止基本方針に基づく取組状況と達成状況について説明があった。委員から以下の発言があった。

◇SNSはみんなやっているのか？（若松委員）

↳LINEやゲームのチャット等（校長）

◇ICT等使用する機会が増えると、便利な反面子供同士の直接的な関わりが減ってしまっている。意見交換する機会を授業で設けてほしい。（染葉委員）

◇教職員のアンケート項目で、「毎日の授業に向けて、教材研究の時間がとれている。」が約半数だが、どこまで時間をとるべきなのか？（鈴木委員）

↳今現在、時間外までやっている職員もいる。教材研究は、ゴールがなく、子供の実態によってもちがい、どこまでやったらいいのなかなか決められない。

それぞれの教員が、自分として十分だと思えるかどうか。それぞれの満足度を高めていくための方針が必要である。（教頭）

◇昔と教科書も変わっていて、先生方の負担にもなっていると思う。自分のキャリアを生かして協力していけたらと思う。（鈴木委員）

◇先生方は物足りなさを感じていながら、教材研究ができていないと感じている。地域の人材を生かしていけたらと思う。（大野委員）

◇SNSについても、自分を守ること、保護者がフィルターをかける等することが大切。（大野委員）

◇いじめ対策について、定期的なアンケートを継続しつつ、アンケートとアンケートの間の期間は、先生方が小さな変化、気づきを共有できる体制を整えてほしい。（大野委員）

◇先生の話、友達の話をしっかり聞くことができる反面、自信をもって自分の意見を言える子が少ない。授業の内容をしっかり聞いているのに、「授業は楽しくよく分かる」が低い。伝え合って理解することが必要だと思う。（石原会長）

◇いじめアンケートは、「組織的な対応ができている」が100%であるのに対して、個人の対応になると、「大体できています」になってしまう。先生方は個人でも自信をもって進めてほしい。（石原会長）

◇今年度から部活がなくなったことにより、先生方の帰宅時間は早くなっているのか？（石原会長）

↳昨年度よりは早くなっている。（校長）

◇スマホはみんな持っているのか？（若松委員）

↳高学年で持ち始める子が多い。（校長）

◇スマホの使い方講座等、なにか対策はしているのか？（若松委員）

↳青少年健全育成センターの方に来て頂き、子供、保護者ともSNS講座を行っている。（石原教諭）

◇携帯はルールとマナーを教えておいたほうがいい。（大井委員）

◇携帯に関しては、6年生は所有率が一気に上がる。町内でもSNSトラブルは小学生でもある。学校、家庭での指導をしていく。（校長）

◇教材研究の時間がとれていないという事だが、先生方は様々なことに気を遣いすぎていると思う。教材研究など、県や市の教育委員会に頼れたらよいのではないか。（大井委員）

（2）令和8年度学校運営基本方針

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、令和8年度学校運営基本方針について説明があり、意見を求めたところ、委員から以下の発言があった。

◇主体性と言うキーワードが出てきて素晴らしいと思う。子供たちはモデルがいると分かりやすいと思う。そこからオリジナリティーが生まれ、主体性につながると思う。（若松委員）

◇サポーターとして授業に参加している中で、一部の子供の現れがクラスの雰囲気に関わっている部分があると感じた。強い子が前に出てしまうこともあるので、お互いを思いやる心が必要だと思う。同じクラス内でも、他学年の子に対しても必要だと思う。（染葉委員）

◇困難な場面でも挫けず最後までやり遂げる。成功や失敗の経験をさせていく教育が大事だと思う。子供たちがどんどんチャレンジしていける場を設けてほしい。（鈴木委員）

◇主体性という部分で、「話をよく聞く」とあるが、先日の発表会がまさにその場であった。発表する側は分かりやすく、質問する側はしっかりと聞くことができていたと思う。（大野委員）

◇重点の部分が昨年9項目だったのが、6項目になった。減らした項目は他の項目に含めたということか？（石原会長）

↳精選したが、似ている項目に入れてある。（校長）

◇失敗経験をリカバーする力を付けてほしい。小さな成功でも、認められることで子供たちも自己評価が高まる。（石原会長）

◇モデルがいるといいという話が出たが、いいモデルと接する場が縦割り活動だと思う。キラダン、運動会、発表会等是非続けて欲しい。（石原会長）

◇東の子発表会を見て、6年生の発表がすばらしかった。低学年にも見せてあげてほしい。（大井委員）

◇自己肯定感を高めるために、達成できたらシールを渡す等、どの子どもでも達成を認められるものがあるといいと思う。(若松委員)

↳1、2年生はやっている。(教頭)

◇かがやきカードは1年修了するとどうなるのか？(石原会長)

↳各自持ち帰っている。(教務)

◇学期ごとに台紙にはり、1冊の本にして修了式に渡すのもいいと思う。

(石原会長)

協議の結果全員意義なくこれを承認した。

(3) 令和7年度学校運営協議会自己評価

議長の指示により、会長から別紙資料に基づき、令和7年度学校運営協議会自己評価について説明があり、委員から以下の発言があった。

①学校運営の基本方針について熟議することができたか。

◇学校運営の基本方針については熟議できていると思う。(石原会長)

◇最初の頃より、活発な意見が出るようになったと思う(若松委員)

◇毎回議題に沿った熟議ができたと思う。(鈴木委員)

②承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

◇学校からの要望を受けながら、充実させるためのサポーターを集め、皆さんの協力のもと、目的が達成できていると思う。(染葉委員)

◇多くの方のサポートで子供たちへ目が行き届いていた。(染葉委員)

◇地域とともに輝く学校でありたいという目標を叶えるために、地域の環境や、サポーター、外部の講師の方々、非常に沢山の方に授業に関わっていただいた。それが子供たちの次の学習のモチベーションや、これからの課題や夢に繋がっていくと思う。(大野委員)

◇子供たちの体験活動や教育活動に向けて多くの人材が関わることもできた。

(石原会長)

③協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

◇コミスク便りで情報発信はできた。(鈴木委員)

◇コミスク便りは、ホームページ、地域の回覧、さくら連絡網等で発信できた。

(石原会長)

◇PTAの会合等で、学校運営協議会の話題など少しでも出してもらえるといい。

(石原会長)

- ◇コミスク便りでサポーター募集をする際、具体的にどのような人材が必要か載せるといいと思う。(若松委員)
- ◇紙面もしくは、QRコードから申し込む等、気軽にできるといい。(若松委員)
- ◇サポーター登録していなくても、手伝いならできるといような、軽い感じで参加してほしい。(染葉委員)
- ◇サポーターの方が来てくれた授業を動画等で紹介できる環境があるといいと思う。(若松委員)
- ◇ブログで紹介していただく。(染葉委員)
- ◇前に出て授業をするのは難しいが、補助する程度でも、内容が分からないと参加しにくい。(大井委員)
- ◇参加申し込みはQRコードが簡単でいいと思う。(大野委員)

④今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ◇防災士になったので、防災教育をやりたいと思う。(大井委員)
- ◇学校の教育活動、体験活動等がより充実する様に、サポーターや地域の人材の募集、参加を促していく。(石原会長)
- ◇本年度同様、内容を発信していくことは継続して行う。(石原会長)
- ◇QRコードを掲載する等できるとよいのではないか。(鈴木委員)
- ◇在学中の家庭だけでなく、地域の回覧等で見られるといい。(大井委員)
- ◇ブログに動画は載せられるか？(石原会長)
 - ↳容量が重いと不可能である。(校長)
- ◇SNSの指導を行ってくれているということだが、特殊詐欺等犯罪に巻き込まれないための指導も必要ではないか？(楠委員)
- ◇小学校ではスマホの使い方、中学では犯罪を交えての指導等、段階的な成長度合いに合わせた指導で十分だと思う。(若松委員)
- ◇SNSの指導は、学校に一任されているのか？文科省や市教委から指導があるのか？(大野委員)
 - ↳文科省、市教委、携帯会社等から多くの資料があり、本校の実態に合わせた物を、その中から選び行っている。(教頭)
- ◇学校で全てを防ぐことは不可能なので、地域の大人や保護者の協力が必要。
(若松委員)

協議の結果全員異議なくこれを承認した。

(4) 令和8年度 学校運営協議会の目的及び年間計画、組織

議長の指示により、石原会長から別紙資料に基づき学校運営協議会の目的及び年間計画、組織について説明があり、委員からは特に意見はなかった。

協議の結果全員異議なくこれを承認した。

(5) 令和7年度夢育やらまいか事業

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき令和7年度夢育やらまいか事業について説明、報告があり、委員からは特に意見はなかった。

協議の結果全員異議なくこれを承認した。

■その他連絡事項等

(1) 学校運営協議会委員研修会の案内

司会の指示により、教頭より学校運営協議会委員研修会について説明があった

(2) はまクルについて

司会の指示により、教頭よりはまクルについて説明があった。

(3) 次回議長の選出

司会より次回議長の選出について、議長を長坂委員、司会を染葉委員に推挙する旨の報告があった。

(4) 今後の予定

○教頭より、年間予定について説明があった。

第39回：令和8年 4月22日（水）15時00分～16時30分

三ヶ日東小学校会議室で行われる旨の連絡があった。

(5) 退任委員挨拶

今年度退任される、大野委員、楠委員より挨拶があった。